

シビル・ウォー アメリカ最後の日 (2024)

CIVIL WAR

メディア 映画

ジャンル アクション SF サスペンス

製作国 アメリカ/イギリス

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2024/10/04

公開情報 ハピネットファントム・スタジオ

映倫 PG12

【キャッチコピー】

それは、今日 起こるかもしれない

【解説】

「エクス・マキナ」「MEN 同じ顔の男たち」のアレックス・ガーランド監督が、極端に分断が進み、ついには内戦へと発展した架空のアメリカを舞台に贈る戦慄の戦場アクション。大統領の単独インタビューを狙う女性ジャーナリストを主人公に、各地で壮絶な市街戦が繰り広げられる内戦の行方を、圧倒的な迫力と臨場感でリアリティ満点に描き出していく。主演は「スパイダーマン」「メランコリア」のキルステン・ダンスト。共演にワグネル・モウラ、ケイリー・スピーニー、スティーヴン・マッキンリー・ヘンダーソン。

権威主義的な大統領に反発し、連邦政府から19の州が離脱したアメリカ。テキサスとカリフォルニアは西部同盟を結び、政府軍との間で内戦が勃発、各地で激しい武力衝突が繰り広げられていく。勢いを増す同盟軍は政府軍を追い込み、着実にワシントンD. C. へと迫っていた。そんな中、ニューヨークに滞在していた4人のジャーナリストたちは、14ヵ月のあいだ一度もメディアの取材に応じていない大統領の単独インタビューを敢行すべく、ホワイトハウスへ向けて戦場と化したアメリカの大地を突き進むのだったが…。

【クレジット】

監督	アレックス・ガーランド	Alex Garland
製作	アンドリュー・マクドナルド	Andrew Macdonald
	アロン・ライヒ	Allon Reich
	グレゴリー・グッドマン	Gregory Goodman
製作総指揮	ティモ・アルジランダー	Timo Argillander
	エリーサ・アルバレス	Elisa Alvares
脚本	アレックス・ガーランド	Alex Garland
撮影	ロブ・ハーディ	Rob Hardy
プロダクション デザイン	ケイティ・マクシー	Caty Maxey
衣装デザイン	メーガン・カスパーリク	Meghan Kasperlik
編集	ジェイク・ロバーツ	Jake Roberts
キャスト イング	フランシーヌ・メイズラー	Francine Maisler
音楽	ベン・ソーリズブリー	Ben Salisbury
	ジェフ・バーロウ	Geoff Barrow

出演	キルステン・ダンスト	Kirsten Dunst	リー・スミス
	ワグネル・モウラ	Wagner Moura	ジョエル
	ケイリー・スピーニー	Gailee Spaeny	ジェシー・カレン
	スティーヴン・マッキンリー・ヘンダーソン	Stephen McKinley Henderson	サミー
	ソノヤ・ミズノ	Sonoya Mizuno	アニャ
	ニック・オファーマン	Nick Offerman	大統領
	ジェファーソン・ホワイト	Jefferson White	デイヴ
	ネルソン・リー	Nelson Lee	トニー
	グレッグ・ヒル	Greg Hill	ピート
	エドモンド・ドノヴァン	Edmund Donovan	エディ
	ジェシー・プレモンス	Jesse Plemons	(クレジットなし)